

大台ヶ原自然再生事業における平成29年度業務実施計画(案)

資料3

区分	ニホンジカ個体数調整			工事			植生モニタリング			動物モニタリング			利用			
	業務名	備考	対象WG	業務名	備考	対象WG	業務名	備考	対象WG	業務名	備考	対象WG	業務名	備考	対象WG	
毎年実施する業務	ニホンジカ捕獲業務		森林・シカ	大規模防鹿柵設置工事	1箇所	森林・シカ	気温調査業務	来年度の大台ヶ原の気温に関する情報を収集する	森林・シカ	カメラトラップ調査業務	大台ヶ原に設置した自動撮影カメラで、季節ごと、雌雄別にニホンジカの生息状況を把握する	森林・シカ	利用動向調査業務	大台ヶ原の利用者数等利用に関する基礎データの取りまとめ	利用	
	平成29年度捕獲目標頭数検討業務		森林・シカ				降水量調査業務	来年度の大台ヶ原の降水量に関する情報を収集する	森林・シカ				西大台利用調整地区利用者アンケート調査業務	利用調整地区利用者の意見を収集し、適切な制度運用に資する。	利用	
							ニホンジカ個体数調整に係る調査	緊急対策地区、緊急対策地区隣接メッシュ、重点監視地区等において、ササ稈高調査、糞粒調査等を実施し、大台ヶ原ニホンジカ特定鳥獣保護管理計画(第4期)の進捗管理の検討材料とする	森林・シカ				普及啓発資料の作成業務	西大台利用調整地区を主体に普及啓発ポスター、チラシ等の作成	利用	
							希少植物調査業務	西大台利用調整地区内の歩道沿いを踏査し、指標種として選定した希少植物9種の生育状況を確認する	多様性				利用集中期における交通渋滞緩和業務	秋期等におけるマイカー利用による交通渋滞情報を発信し、大台ヶ原ドライブウェイの渋滞緩和に資する。	利用	
													公共交通利用普及キャンペーン業務	秋の利用集中期における、公共交通利用促進の普及・啓発	利用	
平成29年度実施予定の業務	ニホンジカ捕獲業務	周辺地区と連携した捕獲を検討	森林・シカ				防鹿柵内植物相調査業務	設置後5年経過した多様性保護の防鹿柵内の植物調査	多様性	地表面小型哺乳類調査業務	大台ヶ原において樹木の種子分散に貢献している地表面小型哺乳類の生息状況を調査する	多様性	大台ヶ原登録ガイド制度に関する広報業務	大台ヶ原登録ガイド制度の運用を開始するに当たりガイド団体を始め関係機関等に等に対する広報を行う。	利用	
							稚樹保護柵における自生稚樹の生育状況調査	平成25～26年度に正木峠に設置した稚樹保護柵12ヶ所内の稚樹の生育状況(樹高、枝張り、食痕の有無等)を調査する	森林・シカ	ツキノワグマのヘアートラップ調査業務	大台ヶ原においてツキノワグマの個体数を把握するため、ヘアートラップ調査を実施する	多様性	大台ヶ原登録ガイド制度に関する講習会の実施業務	大台ヶ原登録ガイド制度の運用に必要なガイド講習会を実施	利用	
							西大台小規模防鹿柵内における稚樹生育状況調査	西大台の林冠ギャップ地に設置された小規模防鹿柵内(H19設置12基、H25設置2基)の林冠構成種稚樹の生育状況を調査する	森林・シカ				東大台における携帯トイレ設置業務	平成27、28年度に引き続き、東大台に携帯トイレを設置し、常設の可能性について検討	利用	
							簡易な防鹿柵による根株上の稚樹の保護試験	平成27年度に東大台の上道沿いに設置した簡易稚樹保護柵10基および対象地の根株に生育している自生稚樹の生育状況(樹高、食痕の有無等)を調査する	森林・シカ							
							倒木の設置による針葉樹の更新場所の創出試験	東大台の森林後退箇所において針葉樹の更新場所となる倒木の条件を整えるための試験を実施する	森林・シカ							
							ニホンジカによる植生への影響調査	ニホンジカの個体数調整により、植生への影響が軽減されることや、森林生態系の回復に関するニホンジカの適正な生息密度を把握することを目的として、ライトランセクト調査(4箇所)、コドラート調査(5箇所)、溪流沿いの湿地植生の影響把握調査を実施する	森林・シカ							
							ニホンジカの個体数調整の効果を検証するための植物モニタリング手法の検討	大台ヶ原の周辺地区を含めた広域的なシカによる植生への影響を把握、評価するモニタリング手法を有識者の指導の下、検討する	森林・シカ							
							航空写真撮影・レーザー計測	大台ヶ原全体の植生変化等を把握するために航空写真の撮影及びレーザー計測を行う	森林・シカ							
							スズタケ調査(コマドリとの相互関係調査)	コマドリ調査および日本野鳥の会などの情報提供を元にコマドリが確認された地点のスズタケ(ミヤコザサも含む)の稈密度(1㎡)を記録する	多様性							
今後必要と思われる業務(検討)が							移植苗木の保全業務	H13～15にNo5の防鹿柵内に移植した苗木周辺のササを刈る	森林・シカ	ライトセンサス業務	ニホンジカの生息状況調査の一つ	森林・シカ	標識等の多言語化に関する検討業務	外国人観光客の増加に向けて、標識等の多言語化について検討(大台における情報発信全体として検討)	利用	
							毎木調査(詳細)業務	植生タイプ別調査地点14地点に設定した調査コドラート(30m×30m)内において毎木調査(樹種、樹高、胸高直径、位置、剥皮度)を実施する。5年に1回実施	森林・シカ	大型土壌動物調査事前調査業務		多様性	大台ヶ原ビジターセンターの展示内容に関する検討業務	大台ヶ原ビジターセンターの展示内容をより魅力あるものとするための検討	利用	
							植生調査業務	植生タイプ別調査地点14地点に設定した調査コドラート(30m×30m)内において植生調査を実施する。5年に1回実施	森林・シカ	両生類・爬虫類調査事前調査業務		多様性				
							定点写真撮影	大台ヶ原の歩道沿いに設定した定点において景観、植生、歩道の状況等の写真を撮影する(計画期間内に1回実施)	森林・シカ	鳥類調査業務		多様性				
													ガ類調査事前調査		多様性	

注1:「対象WG」とは、以下のとおり

森林・シカ：森林生態系・シカ保護WG

多様性：生物多様性(種多様性・相互関係)WG

利用：持続可能な利用(ワイズユース)WG